

はじめに

これはアフィリエイトファクトリーのバックリンクサイト作成を外注さんに任せるためのセットになります。

こういうサイトができあがるようになってます。

<http://web-library.biz/test2/>

ちなみに、

アフィリエイトファクトリーが言うところの「ドメインを寝かせるサイト」は既存の記事作成サービス（クラウド、アフィリエイト秘書、サゲーワークスなど）でタイトルとテキストだけ作ってもらえば良いと、私は認識しています。

なので、これは、

実際にバックリンクサイトにコンテンツを入れていく段階で外注さんを活用していく方法になります。

併せてお伝えしておきますが、

テーブルタイプのバックリンク用テンプレートはご用意しておりません。ノーマルタイプのテンプレートのみ対応なので、ご了承下さい。

ちなみに、**レスポンス対応済み**です。

アフィリエイトファクトリーの純正テンプレは非対応なので、これだけでもそれなりに価値があると自負しております。

試しに下記サイトをご覧頂く際に、ブラウザのサイズを変えてみて下さい。ブラウザ幅 800px を境にデザインが切り替わります。

<http://web-library.biz/test2/>

レスポンス化するにあたって、

アフィリエイトファクトリー純正のテンプレートとは若干デザインが異なってますので、こちらも併せてご了承下さい。

では、使用方法をご説明していきます。

(1) 「サイト作成アルバイトマニュアル」の書き換え

まずは「原紙」フォルダ内の

「サイト作成アルバイトマニュアル」(WORD ファイル) の赤字部分を修正します。

とは言っても、基本的には依頼者であるあなたの名前を入れるだけです。

1分もかかりません。

赤字部分を書き換えたら、PDF化して保存しておきます。

WORD2010 以降であれば、

名前を付けて保存する際にファイル形式が選べますので、

そこで「pdf」を選択するだけで OK です。

古いバージョンの WORD をお使いの場合は、

「word pdf 変換」などのキーワードで検索すれば、

無料のサイトやツールが見つかります。

(2) 外注募集文テンプレートの書き換え & 募集実施

次にランサーズ等で外注さんを募集します。

「外注募集文テンプレート」を編集してお使い下さい。

こちらも基本、価格や募集ジャンルの変更のみです。

3分もかからないはずですよ。

ランサーズの仕様に沿った記述になっていますが、

クラウドワークス等、他の外注募集サイトでもだいたい仕様が似ているので、

ほとんどそのまま使えます。

私は事前に応募者をふるいにかける意味でも、
サイト作成例やマニュアルは募集ページで公開しています。
先ほど手順（１）で **PDF化したマニュアルを募集ページに添付** しましょう。

応募者数は減りますが、
採用後の教育がほぼ要らない人材が集まりやすいので、
とくにこだわりがなければ、
テンプレートをそのままお使い頂くことをお勧めします。

（もちろん、このテンプレの利用者が一時的に多くなり、
同じような依頼が重なってしまう場合は、
ある程度文面を変更した方が良いでしょう。）

1 記事あたりの報酬は
私の場合、1000 円から始めましたが、
あなたの予算や応募状況によって、臨機応変な報酬設定をお願いします。

仕事の依頼に関する入力作業が完了したら、
あとはランサーズ等のシステムに従って、
提案の採用・仮払いの実施まで進めていって下さい。

（３）外注さんに渡すファイル一式の作成（指示書の書き換え）

つぎに外注さんに渡すファイル一式を作成する方法の説明に入ります。

「外注さんに渡すもの」フォルダ内にある「ひな形」をコピーして、
新たに外注さんに渡すフォルダを作成 します。

フォルダ名は「●●様 ●年●月●日依頼分」のようにしておくと、
分かりやすいと思います。
外注さんが決まっていない段階で作成する場合は、
任意のフォルダ名で結構です。

新たに作成したフォルダ内の

「template」と「作成例 1」の名前に入っている

“(このまま渡せます)”部分を削除します。

次にサイト作成マニュアルをあなたが（1）で修正したものに置き換えます。

最後に指示書も置き換えれば、外注さんに渡すもの一式が完成します。

指示書の書き換え方法について説明していきます。

指示書は「原紙」フォルダ内に入っていますので、

下記部分を書き換えていきます。

- ・ 作業者名
- ・ 依頼日
- ・ キーワード
- ・ 誘導先サイト
- ・ 記事作成の際の情報源

誘導先サイトは直接 LP にしても良いですし、

ファクトリーサイトにしても OK です。

あなたがそのキーワードで誘導したいサイトを記載して下さい。

記事作成の際の情報源ですが、

特に指定がなければ、デフォルトで入っている

「オールアバウト、ウィキペディア、Yahoo 知恵袋」だけにしても結構です。

書換えが完了したら・・・

- ・ word 形式のまま、「外注さんに渡すもの」フォルダ内の
「依頼済み指示書(word ファイル)置き場」に保存しておきます。
pdf だけ残しておけば良いと判断される場合は、ここは割愛しても構いません。
- ・ 保存形式を pdf にして、
新たに作成した外注さん向けのフォルダ内の指示書と置き換えます。

ここまでの作業で外注さんに渡すファイル一式が揃いました。
下記内容物が格納されていることを確認して下さい。

- ・ template フォルダ
- ・ 作成例 1 フォルダ
- ・ サイト作成アルバイトマニュアル
- ・ 指示書

ちなみに指示書の名前も

「指示書 ●●様 ●年●月●日」としておくと分かりやすいと思います。

(4) 外注さんにファイル一式を渡す。

ランサーズ等でシステム上の採用手続きが完了したら、
メッセージ機能等を用いて、
ここで作成したファイル一式を添付して渡します。

該当するフォルダ上で、

「左クリック→送る→圧縮 (zip 形式) フォルダー」を選択すれば、
簡単にフォルダを圧縮することができます。

(5) 複数記事を依頼する場合

以上は基本的に 1 記事単位で発注する際の手順ですが、
複数記事を希望する方もいると思いますので、
その方法を説明しておきます。

5 記事まとめて依頼すると仮定します。

まずは指示書の変更です。

キーワード欄に 5 つのキーワードを指定します。

次に誘導先サイト欄に

それぞれのキーワードで誘導すべきサイトの情報を記載していきます。

例えばこんな感じです。

キーワード：

- ① ○○
- ② △△
- ③ □□
- ④ ××
- ⑤ ◎◎

誘導先サイト：

- ① <http://aaa.com/>
- ② <http://bbb.jp/>
- ③ <http://ccc.biz/>
- ④⑤ <http://ddd.tv/>

この例では、キーワード④と⑤については
同じ誘導先を指定しています。

最後に、

「記事作成の際の情報源」欄で特に指定したいサイトがある場合は、
こちら各キーワード毎に並べてあげると親切でしょう。

おわりに

以上で外注セットの使い方の説明は終わりです。

かなり簡単にアフィリエイトファクトリーの作業を
外注化できるようになっていることがお分かり頂けたと思います。

とは言え、外注のスタイルは人それぞれです。

自分流にカスタマイズして自由に使いまわして頂けたら、幸いです。